１会議名　　議会運営委員会
２日　時　　令和４年１２月１４日（水）
開会　午後２時３９分
閉会　午後２時５１分
３場　所　　正・副議長応接室
４出席委員　（委員長）片岡健一郎、（副委員長）須藤智子
（委　員）谷平敬子、宮川隆、桝谷規子
５欠席委員　なし
６出席議員　伊藤隆信議長、関戸郁文副議長、水野忠三議員、大野慎治議員
７事務局　　議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
８委員長あいさつ
９議長あいさつ
１０協議事項
（１）１２月８日開催の厚生・文教常任委員会会議録について
議会事務局長：１２月８日に開催した厚生・文教常任委員会について、人為的なミスにより午後再開後の録音に失敗した。よって、午後の審査分の会議録作成及び動画配信ができなくなってしまった。お詫び申しあげる。午後に審査いただいた議案第７７号、第７８号及び第９１号並びに請願第６号が音声欠落となった。なお、会議録作成に係る先の議案等については、審査結果のみとなってしまうことを報告させていただく。原因は機材の動作確認の欠如であった。申し訳ありません。
【質疑】
須藤副委員長：本会議委員長報告はどうするか。
議会事務局長：幸いと言っては不適切かもしれないが、午後の審査における議案及び請願は賛否が分かれなかった。近年の委員長報告において賛否が分かれず採決に至った議案等は、質疑が行われた場合も委員長報告内で質疑を省略する傾向にある。
須藤副委員長：谷平委員よろしいか。
谷平委員（厚生・文教常任委員会委員長）：はい。
宮川委員：原因は明確で人が操作している以上はないことではない。ただし、同じことが今後起こらないような対策を考えてほしい。今回の厚生・文教常任委員会審査の録画配信を観られるかたもあるだろう。一部の審査が観られないことを注意書きとして残す必要があると考える。
桝谷委員：午後の審査は音声か何かで残すものかと思っていたがどうか。例えば「音声はありませんが全員賛成で一部採択と決しました。」という具合に

残すのかなと思ったが違うのか。
議会事務局長：会議録に審査結果は議案名と共に掲載される。動画の議案及び請願は、配信ができない旨の記載をさせていただく予定としている。
須藤副委員長：ビデオカメラの作動ランプは灯っていたかと記憶するがどうか。

（暫時休憩）

片岡委員長：会議録は一部が審査結果のみとなるということである。映像のみは撮れていたが、音声がないということである。今後の対策と共に会派に持ち帰り説明いただきたい。
（２）１月の全員協議会開催日程について
　１月２０日午前１０時の開催と決した。また、１月の議会基本条例推進協議会を同日午後１時３０分開催予定であることを確認した。
（３）１２月定例会閉会後の議会運営委員会開催日程について
　１２月定例会最終日に日程調整するものと決した。
１１その他
　特になし。